

女性のためのつながりサポート事業【福岡市】

個別事業費	9,833 千円
交付金額	4,500 千円

地域の実情と課題

【実情】
 パート等の非正規就業者の割合の高い産業は、「卸売・小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」、「サービス業」であり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を特に受けた産業である。

【課題】
 女性不況の様相を呈す中、家事、育児、介護などの女性の負担増や、DV被害の増加についても懸念されている。

事業の特徴

孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、アウトリーチ型の支援など、NPO等の知見を活用したきめ細かい支援を行う。

事業の概要

様々な不安を抱える女性に対する相談機会の提供などの支援

- ◆相談窓口設置 (電話・面談)
- ◆アウトリーチ、同行支援
- ◆生理用品などの提供

つながりサポート相談室

仕事にも学校にも行けず、毎日家にいるばかり
 経済的に不安だなぁ 将来についても心配
 だれかに相談したいけれど、方法がわからない
 人づきあいがうまくいかないなぁ 孤独を感じている
 家族や家路のことで悩んでいる

はればれ
080-8511-8080
 相談員より、折り返しご連絡します。
 (話し中の場合は、SMS(ショートメール)にて連絡先をお伝えください)
 月・水・金曜日 10:00~17:00 (令和7年3月15日現在)
 第1~4土曜日 10:00~17:00 祝日・年末年始は休み

相談無料 あなたの秘密は守ります。

一人で悩んでいませんか？
 お悩みや心配ごと、いま困っていることがあれば、どうぞお気軽に、お話を聞かせてください。一緒に考え、より良い支援につながるお手伝いをさせていただきます。

「女性のためのつながりサポート事業」 福岡市 FUKUOKA CITY

目的・目標

【目的】
 NPO等を活用し、生活困窮、子育て、DV被害など、女性が直面する多様な課題を幅広く対象として女性支援策を実施することで、関係機関との連携のもと、様々な不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復し、一人で抱え込まず安心して生活することができるよう支援を行っていく。

【目標】
 相談件数 目標800件 → 実績1,002件

事業の効果

幅広い広報の成果もあり、週当たりの開設時間はほとんど変わらない中で、相談件数は昨年度比約1.2倍(R5:844件→R6:1,002件)となっており、孤独・孤立で不安を抱える女性たちの心の拠り所となっている。

連携団体

福岡市社会福祉協議会(広報等) 各NPO法人(情報収集等) など

今後の課題

支援が必要な女性にとって利用しやすい相談窓口となり、問題解決につながるよう、引き続き相談窓口の広報・周知や関係機関との連携に努める。